

住友電工グループニュースレター

SEI*WORLD

08 2014
Vol.443



SEI*WORLD

08 2014
Vol.443

住友電工グループの目指すべき姿「Glorious Excellent Company」

Glorious には400年余の歴史をもつ「住友事業精神」や「住友電工グループ経営理念」の具現化を、
Excellent には持続的成長のための事業目標、すなわち住友電工グループの具体的・定量的な
あるべき姿を示しています。

Contents



2

トップメッセージ

個の力の活かし方



6

Latest Information

「Intel Developer
Forum 2014」
に出展



3

特集

ポアフロン®モジュール



9

今月のグループ会社紹介

イタリア共和国 SEEL社
Sumitomo Electric Europe, Ltd.
(Italy Branch)



5

製品技術

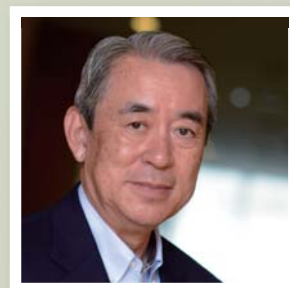
窓用高透明省エネフィルム
リフレッシュイン™ TW32



TOP MESSAGE

個の力の活かし方

住友電気工業株式会社 社長 松本 正義



サッカーW杯の熱狂の余韻もようやく薄らいできました。それぞれの試合をじっくり観たわけではありませんが、ニュースのダイジェスト映像だけでも、世界最高レベルのプレーの素晴らしさ、国の名誉をかけた選手たちの気迫は十分伝わってきました。

われらが日本チームは残念ながら予選敗退。初戦に敗れたことで余裕がなくなったのでしょう。この試合の後半、相手のコートジボワールが満を持してエースを投入すると、日本は浮足立ち、あっという間に逆転されました。まさに監督の采配の妙だなと感心しました。

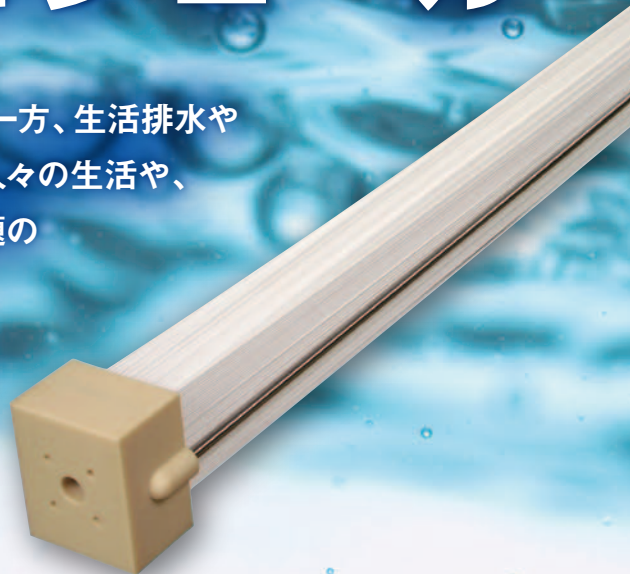
メンバーの頑張りにもかかわらず、なかなか成果につながらないということは、会社組織でも頻繁にあります。そのようなときに、キーパーソンの人事は組織に刺激を与える有効な手段たり得ます。コートジ

ボワールのように打ち手が見事に当たれば、経営者冥利に尽きることでしょう。しかし投入できるのは、人徳・能力を兼ね備え、周囲の信頼があり、かつ組織の空気を変えることができる人材。となると、見つけるのは容易ではなく、平素からそのような人材を探し、育て、試しておかねばなりません。

一方、人事がうまく機能し、組織のパフォーマンスが上がっても、組織は常に潜在的な課題、リスクを抱えているものです。経営者は冷静に現状把握に努め、緩みがちな組織に刺激を与え続け、最悪のシナリオへの備えもおこななければなりません。世界一厚い選手層といわれた「王国」ブラジルの、大会終盤での崩壊は信じられない出来事でしたが、類い稀なる才能を持ったエースに依存し過ぎていたのでしょうか。組織を預かる者への貴重な戒めと言えましょう。

ポアフロン® モジュール

水は、私たちの生活になくてはならない大切な資源です。一方、生活排水や産業排水などにより引き起こされる水質汚染は、世界中の人々の生活や、環境その他あらゆる側面から、人類にとって最も大きな問題の一つとなっています。当社は、独自の素材を用いた水処理技術で世界の水環境・エネルギー問題を解決する製品を提供し、社会に貢献しています。今回は、当社の水処理用製品「ポアフロン®モジュール」を紹介します。



ポアフロン®モジュールって、なに？

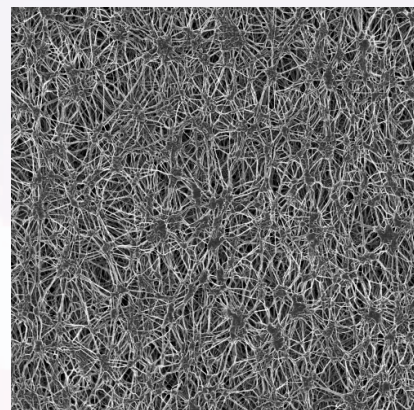
ポアフロン®モジュールとは、当社が2003年に発売を開始した、精密ろ過用の水処理膜製品のことで、

このポアフロン®モジュールは、当社が製造するフッ素樹脂の一種で高い耐薬品性、耐熱性を有する100%PTFE*¹（四弗化エチレン樹脂）を使用した多孔質材料ポアフロン®でできています。

PTFEの特長により、耐薬品性、高強度、高透水性、耐熱性、といった4つの特長を持つポアフロン®の中空糸膜数百本を配列してモジュールとしたものがポアフロン®モジュールです。

1999年当時、ポリエチレンが水処理膜の中心的な材料でしたが、強度や耐薬品性が不足していました。PTFEの高強度、高耐薬品性の特性を生かし、こうした問題を解消できないかという思いから、ポアフロン®モジュールの開発は始まりました。当社のポアフロン®モジュールは都市下水、有機系産業用排水、高濃度非水溶性含油排水、高濁度排水など、さまざまな水処理の場面で活躍しています。

※1 PTFE: PolyTetraFluoroEthylene (ポリテトラフルオロエチレン)、日本語では四弗化エチレン樹脂と呼ばれる。



ポアフロン®の拡大図

ポアフロン®の4つの特長

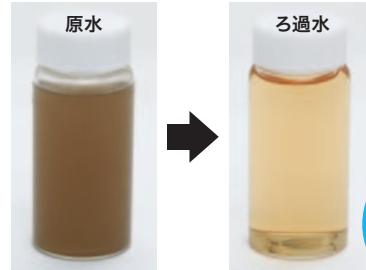
- 耐薬品性** 強アルカリなど、さまざまな薬品に対して安定している。
- 高強度** 切れにくく、長期間の使用が可能である。
- 高透水性** 気孔率が高いため、汎用プラスチックとしては最高クラスの透水性がある。
- 耐熱性** 膜ろ過として、200°Cまでの温度の液体に使用できる。

ポアフロンのモジュールの 応 用 例

小型油水分離装置

油水分離性や耐アルカリ性に優れたポアフロンのモジュールを使用し、製造工程から出る油分を多く含む排水・排液を、薬剤を使用することなく、油分・浮遊物質とろ過水に分離する含油排水処理装置を発売しました。

本装置は、産業廃棄物の減容、アルカリ脱脂洗浄液の回収など、製造メーカーにおける環境負担やコストの削減に貢献します。



アルカリ脱脂洗浄液

	原水	ろ過水
油分(鉱物油)含有量	820mg/L	1mg/L未満
浮遊物質含有量	430mg/L	2mg/L以下

台湾・石油精製工場の排水処理

台湾のある大規模石油精製工場では、大量に発生する排水の処理にポアフロンのモジュールが使われています。ポアフロンのにより浄化された排水は、その70%が同工場の工業用水として再利用されています(1日当たり再利用水量6,000m³)。ポアフロンの油分や有機物などの汚物を含んでいても、目詰まりしにくく、安定してろ過でき、汚れても、強いアルカリなどを用いて汚染物を洗浄除去できる耐薬品性があります。この長期にわたり使用できる耐久性・性能安定性が評価され、採用されました。



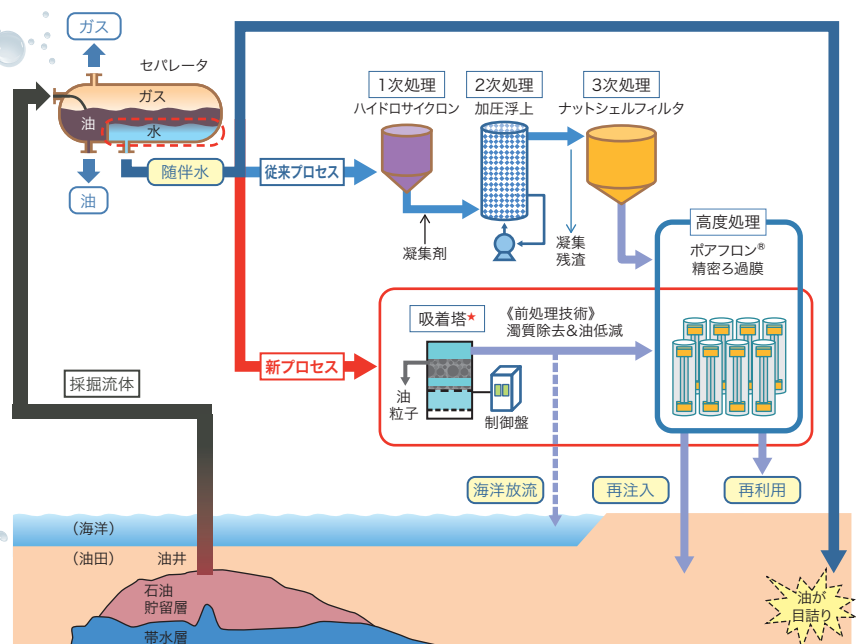
台湾大手石油精製会社の排水処理の様子

油田随伴水処理システム

石油採掘に伴って出てくる地層水(随伴水)には、油や濁質が含まれており、放流および地下への再注入、再利用のため浄化が求められています。

この油田随伴水処理は、当社のポアフロンのモジュールの優位性が発揮できる分野です。実用化に向けてさまざまなテストを行っており、今、話題のシェールガス田への適用も目指しています。また、ポアフロンのモジュールの前処理として、吸着塔(右図*)を搭載した新しい油田随伴水処理システムも開発しています。この新システムは、再利用を視野に入れた高度な水処理が行え、かつ凝集剤を使用しないので残渣※2処置の必要がなく、安価な処理が可能です。

※2 残渣: ろ過などのあとに残った不溶物のこと。



今後も住友電工グループは、ポアフロンのモジュールをはじめとした水処理関係の製品を通して、世界の水環境・エネルギー問題の解決へ貢献してまいります。

SEI子さんと学ぶ

もっと知りたい
あの製品技術

Refleshine
FILM

製品データ

発売開始時期

2012年10月

生産拠点

日本

WEBサイトURL

<http://www.tokai.co.jp/refle-shine/lp/index.html>

今月の注目製品

窓用高透明省エネフィルム

リフレッシュイン™ TW32

夏場に窓から差し込む熱い日射や、冬場に窓際で生じるヒヤッとした冷気。フィルム1枚でその両方を緩和するリフレッシュイン™で、夏は涼しく、冬は暖か。消費電力を抑えつつ、快適な住環境・オフィス空間を提供します。

今回は、東海ゴム工業(株)の製品をご紹介します。



リフレッシュイン™ってなに？

透明性が高い窓用フィルム「リフレッシュイン™」は、室内の明るさを保ちながら遮熱と断熱を実現します。窓ガラスの内側に貼り付けるだけで、夏には屋外からの太陽光の熱(近赤外線)を約60%カットし、冬には暖房器具で暖めた室内の熱(遠赤外線)が外へ流出するのを約70%抑制します。これにより、「夏は涼しく、冬は暖かい」快適な室内温度を保つことができ、空調の使用を抑え、年間を通して空調の省エネやそれに伴うCO₂排出量の削減に貢献します。全国的に節電対策が求められる昨今、リフレッシュイン™は、一年を通じて、省エネ・節電効果を発揮します。

夏 外からの熱を遮断(遮熱)

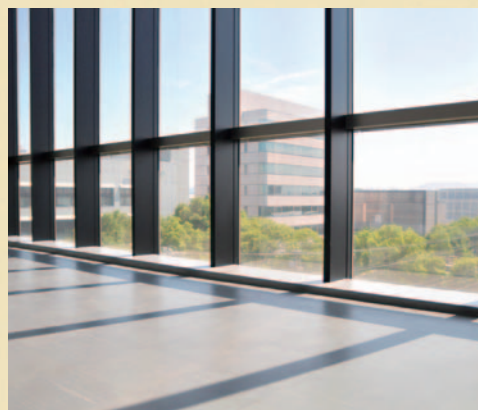


冬 部屋の暖気を逃がさない(断熱)



どんなところに使われているの？

高い採光性と遮熱・断熱効果の求められる学校や医療・介護施設のほか、工場やオフィス、鉄道車両などに使用され、日常の幅広いシーンで、人々が過ごしやすい空間を生み出しています。



高透明で採光性が高く、明るい居室空間を提供するリフレッシュイン™

技術者に聞きました



東海ゴム工業(株)
リフレッシュイン事業室
吉田 勝彦



東海ゴム工業(株)
リフレッシュイン事業室
山下 大輔

開発でどんなところに苦労しましたか？

窓用省エネフィルムには、雑巾拭きなどに耐えられる表面の傷付き防止性や耐食性が必要ですが、熱線反射膜の上に保護膜を形成すると、暖房熱である遠赤外線を反射せずに吸収してしまうため、断熱保温性と実用レベルの耐久性の両立は難しい課題でした。そこで当社の高分子材料配合技術や接着技術を駆使し、従来にない新設計の保護膜を開発することで断熱保温性と耐久性をクリアすることができました。

リフレッシュイン™のどんな点がお客様に喜ばれていますか？

リフレッシュイン™TWシリーズは、業界唯一の高い実用性を有した窓用遮熱・断熱フィルムとして好評をいただいております。年間を通して空調省エネ効果、窓際の住環境改善が得られる手軽なリフォーム商品として喜ばれております。

東海ゴム工業(株)は2014年10月1日より、商号を住友理工株式会社に変更いたします。

新製品情報

新規事業マーケティング部、新領域技術研究所 水処理研究部



バラスト水処理装置「ECOMARINE® UV」国土交通省よりG8承認取得

当社は、6月18日付けでUV（紫外線）型バラスト水処理装置「ECOMARINE® UV」において、国土交通省より「バラスト水管理システム施行前試験合格証明書」を受領いたしました。これにより当社は「ECOMARINE® UV」（処理流量：100～1,000m³/h）の販売にむけた準備を加速していきます。

今回、IMO (International Maritime Organization, 国際海事機関) で採択された「バラスト水および沈殿物の規制および管理のための国際条約（バラスト水管理条約）」のガイドラインG8^{*1}にもとづいた承認を、国土交通省より取得しました。今後はバラスト水管理条約に加えて、独自のバラスト水規制を行っている米国に寄港する船舶にも対応できるように、USCG (United States Coast Guard, 米国沿岸警備隊) よりAMS^{*2}承認、さらに型式承認の取得を目指していきます。

販売、メンテナンスは、エコマリン技術研究組合で開発中の電解型バラスト水処理装置「ECOMARINE® EC」とあわせて、日立造船(株)と協力し、進めていきます。

バラスト水処理装置「ECOMARINE® UV」の特長

1 当社独自開発のフィルターによる高い生物除去性能

「ECOMARINE® UV」は、当社が独自開発したRCフィルター^{*3}とUV（紫外線）装置を用いて2段階の処理を行います。まずRCフィルターの高い過性能によりLサイズ生物^{*4}をほぼ完全に、Sサイズ生物^{*5}も90%以上除去します。これによりUV装置では、ろ過水の中に残った生物を低照射量で確実に殺滅することが可能となります。

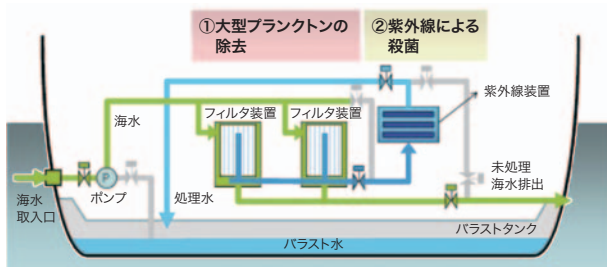
2 省電力性

UV装置において低照射での殺滅が可能となりますので、処理流量200m³/hの場合、他社のUV型バラスト水処理装置の消費電力が20kW超であるのに比べ、「ECOMARINE® UV」は16kW以下と2割以上の省電力化を実現しています。

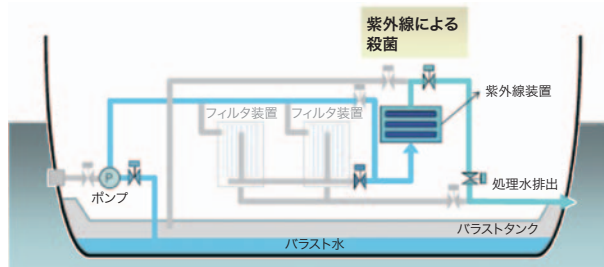
3 メンテナンスが容易

当社独自開発のフィルター機構でろ過と同時にフィルター洗浄を行うため、洗浄の際、装置を止める必要がありません。またRCフィルターとUV装置によるシンプルな機器構成です。

「ECOMARINE® UV」処理フロー



バラスト水漲水時



バラスト水排水時

電解型バラスト水処理装置「ECOMARINE® EC」について

当社は日立造船(株)と、「エコマリン技術研究組合」を2012年12月に設立し、電解型のバラスト水処理装置「ECOMARINE® EC」を開発中です。本装置は2014年4月にIMOよりG9^{*6}の基本承認を取得し、2015年秋の国土交通省の型式承認取得を目指しています。この装置はRCフィルターと電気分解槽などで構成されており、RCフィルターの高い生物除去能力により、電気分解槽で生成する次亜塩素酸の濃度を抑えることが可能となり、高い殺滅信頼性と省電力化を実現します。

*1 G8: バラスト水管理条約で定められた「バラスト水管理システムの型式認証のためのガイドライン」

*2 AMS: Alternative Management Systemsの略。USCGによるバラスト水処理装置の承認は時間がかかると考えられ、IMOにより承認された型式に関しては、USCGによる承認として一時的に認められる措置のこと。

*3 RCフィルター: Rotation Cleaning Filter。ろ布に不織布を用いた交換式カートリッジを採用することで、高い過性能の維持を可能としています。

*4 Lサイズ生物: バラスト水管理条約で定義された最小部の大きさが50マイクロメートル以上の生物

*5 Sサイズ生物: バラスト水管理条約で定義された最小部の大きさが50マイクロメートル未満、10マイクロメートル以上の生物

*6 G9: バラスト水管理条約で定められた「活性物質を使用するバラスト水管理システムの承認手順」

LATEST information

新製品情報

住友電工情報システム㈱

楽々Workflow® IIクラウドサービス」にExcel帳票取込機能を追加

クラウド型ワークフローシステム「楽々Workflow® IIクラウドサービス」に、Excel帳票取込機能を標準機能として追加し、本サービスの提供を開始しました。

「楽々Workflow® IIクラウドサービス」は、初期投資やインストール・メンテナンス作業が不要で、月額利用料のみですぐに利用できるクラウドサービスとして、2012年10月よりサービスを開始しました。業務効率化や意思決定のスピードアップ、システム運用管理の負荷軽減を実現する業務改革ツールとして多くのお客さまに導入いただいています。

今回提供するExcel帳票取込機能は、普段お使いのExcel帳票のフォーマットをそのまま申請画面として取り込む機能です。資料のタイトル、項目、野線、背景色まで見慣れたExcel帳票のイメージを、忠実にブラウザ画面上に再現します。また、Excelファイルを「楽々Workflow® II」に取り込む簡単な操作だけで、申請用の画面フォームと印刷用の帳票フォームを自動的に作成しますので、申請画面や帳票のフォームを設定する手間がかかりません。

 楽々Workflow® IIクラウドサービス
<http://www.sei-info.co.jp/workflow-cloud/>

・Excelは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。

お知らせ

ネットワークシステム事業部

ネットワークシステム事業強化にともなう組織再編について

当社はこのほど、ネットワークシステム事業の強化を目的として当社100%子会社である住友電工ネットワークス㈱ならびに㈱ブロードネットマックスより、一部の事業を譲り受け、関連組織の再編を行うことを決定しましたので、お知らせします。

住友電工グループではこれまで、通信市場ではアクセス系ブロードバンド通信機器に関わる事業を住友電工ネットワークス㈱が、国内CATV市場では放送・通信関連機器ならびに伝送路工事に関わる事業を㈱ブロードネットマックスが、それぞれ担当してきました。

今回当社は、住友電工ネットワークス㈱からは本年7月1日をもって営業、開発、生産、品質保証の事業を、また、㈱ブロードネットマックスからは本年10月1日をもって営業、工事、開発、生産、品質保証の事業を譲り受け、これらを統合、強化することにしました。

なお、既存製品に関する保守サービスは、引き続き両社より提供されます。

今回の再編によって、当社は通信と放送の融合によるビジネスチャンスを的確に捉えた製品開発や事業展開を一段と推進し、より高い価値を国内外のお客さまに提供していきます。

展示会

電子ワイヤー事業部

「Intel Developer Forum 2014」に出展



9月9日(火)から11日(木)までの3日間、アメリカ合衆国 サンフランシスコで開催される「Intel Developer Forum 2014」に出展します。各分野の技術者が集まり、インテル製品やインテル製品を使った製品について話し合う国際的な展示会です。

当社はThunderboltケーブルを出展予定です。

公式サイト <http://www.intel.com/content/www/us/en/intel-developer-forum-idf/san-francisco/2014/idf-2014-san-francisco.html>

会期 9月9日(火)～11日(木)

会場 モスコニー・ウエスト747

出展製品 Thunderboltケーブル

・Thunderboltは、米国Intel Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。

その他

人事総務部

東京本社において東日本大震災被災地支援「東北物産展」を開催

東日本大震災被災地支援の一環として、6月19日(木)、20日(金)の両日、当社東京本社において、「東北物産展」を開催しました。

当社は、大阪・東京の両本社をはじめ、大阪、伊丹、横浜の3製作所やグループ会社各拠点において、継続的に物産展を開催しています。

今回3回目となる東京本社での物産展では、当社グループ会社の社員を対象に、岩手県・福島県・宮城県産のお菓子、麺類、ジュース、日本酒などを販売し、すべての商品が完売となりました。

当社グループでは、少しでも復興のお役に立てるよう、今後もこうした取り組みを継続していきます。





受賞

住友電工焼結合金㈱

粉体粉末冶金協会より平成25年度「技術功績賞」を受賞

一般社団法人粉体粉末冶金協会より、住友電工焼結合金㈱ 社長の林 哲也が「高性能粉末冶金材料の開発と製品化」において「技術功績賞」を受賞しました。

今回開発した、急冷凝固アルミニウム合金は、鋳造法では得られない微細組織を実現したもので、従来に比べ飛躍的に材料特性を改善することにより鉄系構造機械部品のアルミ化に成功しました。また、鉄系粉末を金型内で相変態(焼入れ)させる高精度焼入れ

材の製法を開発し、高精度構造部品を实用化させました。本受賞は、粉末冶金技術における材料物性や精度を高度化し、軽量化、高強度化、高精度化など省エネや環境保全に大きく貢献したことが評価されました。



受賞

エネルギー・システム機器開発部、パワーシステム研究開発センター、超電導製品開発部、株ジェイ・パワーシステムズ

電気学会より「電気学術振興賞(進歩賞)」を受賞

一般社団法人電気学会より、「レドックスフロー電池システムの開発」、「国内初となる高温超電導ケーブルの電力系統での実証運転の成功」、「超高压直流架橋ポリエチレン電力ケーブルの開発と実線路適用」のテーマで、「第70回電気学術振興賞(進歩賞)」を受賞しました。

今回の受賞内容は下記の通りです。

当社横浜製作所にて実証中のレドックスフロー電池



「レドックスフロー電池システムの開発」 筒井 康充、重松 敏夫、柴田 俊和(当社)

受賞者は、不安定な電源の安定化対策などに期待されるレドックスフロー電池の開発において、新たな電池材料の開発や、スマートグリッドへの電池適用を目的としたシステム開発などを進めました。2011年には小型風力・太陽光発電と2kW/10kWhのレドックスフロー電池からなる直流マイクログリッドを構築し、2012年からは100kW太陽光発電と1MW/5MWhのレドックスフロー電池を組み合わせる工場系統に接続し、FEMS(ファクトリーエネルギーマネジメントシステム)としての制御実証も含めて、実規模システムでの検証を実施し、成功しました。

「国内初となる高温超電導ケーブルの電力系統での実証運転の成功」

三村 智男氏(東京電力㈱)、下田 将大氏(㈱前川製作所)、芦辺 祐一(当社)

NEDOの「高温超電導ケーブル実証プロジェクト」において、当社と東京電力㈱と(㈱前川製作所)は、ビスマス系高温超電導線材を用いた66kV3kA級三心一括型高温超電導ケーブルシステムを東京電力㈱の旭変電所内に設置しました。

2012年10月末から1年2カ月にわたり国内で初めて電力系統に接続した超電導ケーブル送電の実証試験を実施し約7万世帯に電力を安定供給することに成功しました。

「超高压直流架橋ポリエチレン電力ケーブルの開発と実線路適用」

大木 義路氏(早稲田大学)、佐々木 英隆氏(電源開発㈱)、片貝 昭史(株ジェイ・パワーシステムズ)

受賞者は、架橋ポリエチレンケーブル(以下、XLPEケーブル)が高温運用や極性反転*した場合に絶縁破壊が生じやすいという問題に対し、材料・設計・製造・布設など総合的に技術開発を行い、微量の無機成分を絶縁材料に添加することにより、絶縁体中の空間電荷蓄積を抑制した超高压直流XLPEケーブルの開発に成功しました。このケーブルは、北海道・本州±250kV連系線に採用され、2012年12月に実運転を開始しました。

* 極性反転:運用の状況に応じて、電圧のプラスとマイナスを入れ換える操作。

今月の グループ 会社紹介

グローバルグループvol.28

SEEL

Sumitomo Electric Europe, Ltd. (Italy Branch)

欧州全域、ロシア、中東の通信機器メーカーへの拡販活動の拠点
SEELイタリア支店からのレポートです。

私が紹介します



イタリア支店
大西 康臣



会社概要



名 称: Sumitomo Electric Europe, Ltd.
(Italy Branch)
設立年月: 2009年7月24日
事業内容: 光通信および無線通信デバイス
製品、電力関連製品の販売、新規事
業開発
代 表 者: 黒田 滋

住友電工
との
つながりは

SEEL (Sumitomo Electric Europe, Ltd.) イタリア支店の前身はユーディナデバイス(株)の欧州拠点として設立されたEudyna Device International 社で、2009年にSEELイタリア支店として再編されました。従来からの光通信レーザー製品や携帯電話ネットワーク用無線デバイスの技術対応や販売に加え、2014年4月にJPS((株)ジェイ・パワーシステムズ)社の製品を中心に扱う電力ビジネス部門も発足しました。

こんな
仕事を
しています

情報通信分野のみならず、電力分野の営業活動にも注力

SEEL イタリア支店は、ミラノにあります。ミラノといえば、ミラノ・コレクションでも知られるファッション産業の中心ですが、大手通信機器メーカーの中枢機能が集積する地域でもあります。

私たちは、光通信レーザー製品、無線用デバイス製品などの営業拠点として、通信機器メーカーへ緊密なサポートを提供しつつ、欧州全域、ロシア、中東を対象に拡販活動をおこなっています。

また、今年4月からは新メンバーも加わり、従来の情報通信分野のみならず、電力分野の営業活動にも注力しています。



SEELイタリア支店のスタッフ

現地スタッフの紹介



Simone Bozzi Pietra (シモーネ ボッツィピエトラ)

こんにちは、セールスエンジニアのシモーネ・ボッツィ・ピエトラです。

2010年10月に入社し、素晴らしい住友事業精神の下、売上拡大に精一杯がんばっています。3年半の間に苦楽をともにした日本や世界各国の同僚は、今や私の大切な友人です。この実感があるからこそ、私はこの仕事が好きでもっとがんばりたいと思います。



Fiorella Sacchi (フィオレラ サッキ)

こんにちは、オペレーションを担当するフィオレラ・サッキです。

2009年にコーディネーターに入社してすぐ再編を経験しましたが、この変化を通して自分のスキルが改善され、支援してくれた日本人の同僚達とも親密になれました。

私は日本が大好きで、日本映画をよく観ます。またACミラノのファンで趣味は読書やダンス。夏場はミラノの街角探索も楽しみです。

現地レビュー



歴史と伝統を重んじる国 イタリア

日常のあいさつ

この国では伝統的に年長者を敬い、人生の大事な局面では親に意見を求めるそうです。また、日常ではあいさつが大事。職場で、エレベーターで、ショップで、スーパーのレジで、誰かれなく会えば「ボンジョルノ」や「チャオ」とあいさつが交わされるのも、イタリアの素敵な一面です。



ビステカ アツラ フィオレンティーナ



シーフードの Pasta

イタリア人も自国の料理を愛してやみません。温暖で肥沃な土地で育った野菜やお肉を使った新鮮でシンプルな料理は、地元のワインに良く合います。

個々を尊重するイタリア文化

コンビニが見当たらない、日曜日はお店もほぼ休み、日本人が暮らすには少し不便を感じることもありますが、その背景にある、みだりに新しきを良しとせず、おおらかで個々を尊重する文化には、気づかされるものもあります。



ミラノのドゥオモ

ミラノのドゥオモ(大聖堂)は、完成までに500年を費やした世界最大のゴシック建築で、その荘厳さに圧倒されることはあっても幻滅することはありません。



サンタ マリア デッレ グラツィエ教会
ミラノにある同教会では、レオナルド・ダ・ビンチの傑作「最後の晩餐」が見られます。



アルプスの最高峰 モンブラン

雄大なアルプス、美しい高原が連なるドロミテなどの自然に加え、水の都ベネチア、食の都バルマ、ローマ遺跡を擁するヴェローナ、中世の海洋国家ジェノバなど、北イタリアには悠久の歴史と文化を誇る街が多く連なります。



ジェノバ近郊の港町 カモーリ



ミラノ市内 ナビリオ運河と骨董市



世界遺産 チンクエテッレ



南チロル地方 ドロミテの高原



ピエモンテのサンクチュアリ

Ingenious Dynamics

住友電工グループは、卓越した知見と独創性を持ち、
そのダイナミクスによって最大効果を創出し、社会の期待に応えていきます。

Ingenious は、それぞれが備え持つ卓越した能力と独創性、そして顧客志向の機動力を、
Dynamics は、原動力(住友の精神)、力学(多角化事業・技術によるグループ全体の総合力)、
変革のエネルギー(進取、気鋭)を表しています。また同時に、頭文字の「ID」は、
グローバルに「住友電工のアイデンティティ」(独自の個性)を積極的に発揮していく姿勢と、
「Infrastructure Development」(社会インフラの発展)に貢献し続ける意志を示しています。

住友電気工業株式会社

本 社(大阪) 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-5-33(住友ビル) Tel.06-6220-4119 Fax.06-6222-6485
本 社(東京) 〒107-8468 東京都港区元赤坂1-3-13(赤坂センタービル) Tel.03-6406-2600 Fax.03-6406-2700
中 部 支 社 〒461-0005 名古屋市中区東栄1-1-6(住友商事名古屋ビル) Tel.052-963-2700 Fax.052-963-2818
九 州 支 店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-8(住友生命博多ビル) Tel.092-441-1791 Fax.092-473-7084
中 国 支 店 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-2(銀泉広島ビル) Tel.082-248-1791 Fax.082-249-3483
東 北 支 店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-27(プライムスクエア広瀬通) Tel.022-262-7540 Fax.022-262-7538
北 海 道 支 店 〒060-0042 札幌市中央区大通西8-2(住友商事フカミヤ大通ビル) Tel.011-241-1375 Fax.011-281-4113
沖 縄 支 店 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-21-1(國場ビル3F) Tel.098-866-3213 Fax.098-866-0277
豊 田 事 業 所 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町2-4-1 Tel.0565-26-4105 Fax.0565-26-4158

<http://www.sei.co.jp/>(バックナンバーも掲載しています)

住友電工グループニュースレター 第443号 2014年8月発行 編集発行人/野田太郎

